

評価項目	
ケアプランの設定の整合性、内容	① 解決すべき課題は、アセスメントから導き出された利用者の望む生活を実現するための内容となっているか
	② わかりやすく論理的な（ニーズと目標がつながりのある）ケアプランの設定ができているか（いつまでに、どのレベルまで解決するのかの期間が明確化されているか）
	a.解決すべき課題は相互関係や波及した効果（もしくは予後）を予測した上で適切な優先順位付けがされているか
	b.長期目標は個々の解決すべき課題に対応して設定されているか
	c.短期目標は長期目標の達成に向けて段階化された中の1つの目標となっているか
d.サービス内容・種別は短期目標と一致し、短期目標が達成できる内容となっているか	
e.援助内容の頻度・期間は短期目標の達成に必要なものとなっているか	
自立に資するケアプラン	③ 目標は単なる努力目標ではなく、現実に達成可能で具体的な目標となっているか
	a.目標は、事業者側のサービス行為の目標ではなく、利用者がサービスを受けつつ到達しようとする目標となっているか
	b.短期目標は、個別サービスの援助方針やモニタリングの指標となりうる内容となっているか
インフォーマルサービスの活用	④ 自立に資する目標になっているか（「目標指向型のプランになっているか」もしくは「自立支援を意識した目標になっているか」）
	a.課題解決のための目標がサービスを位置付けただけで達成されてしまう内容になっていないか
	b.利用者や家族にとってわかりやすく主体的生活への意欲が引き出される表現となっているか
	c.利用者の残存能力を活かした具体的な表現となっているか
インフォーマルサービスの活用	⑤ 介護の問題のみにとどまらず、保険給付以外の援助（インフォーマルサービス等）を含めた生活全般にわたるケアプランとなっているか
	a.家族による援助等も利用者及び家族に定着しているものはサービス内容に含まれているか
	b.介護保険給付以外の医療サービス、障害サービス、体操教室や配食弁当も利用者の生活に必要なものはケアプランに含まれているか
	c.週間サービス計画表には起床～就寝までの一日のリズム（食事、入浴など）や介護者介護への関わりの内容（排泄介助、体位変換）が具体的に記載されているか
d.「週単位以外のサービス欄」に短期入所や住宅改修等、通院状況など週単位以外のサービスを記載し、生活の全体像、中長期的なサービス内容が把握できる内容となっているか	
【評価基準】 ◎：良く記載されている    ○：記載されている    △：記載が不十分	

総合評価コメント